

[ 横浜市吉野町市民プラザ ]  
令和4年度業務報告  
[ 吉野町・岩間アート&メディアパートナーズ ]

- ※ 文中の事業欄において、  
●：主催事業 ○：共催事業  
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、  
□：定量的指標 ■：定性的指標  
を示します。

## 1 施設の概要

施設名	横浜市吉野町市民プラザ
所在地	横浜市南区吉野町 5-26
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上5階建
敷地・延床面積	建築面積 2,760.08㎡ (市民プラザ部分：地上1階～5階)
開館日	平成元年7月15日

## 2 指定管理者

団体名	吉野町・岩間アート&メディアパートナーズ
所在地	横浜市西区西平沼町 6-1 tvk ecom park (ヨコハマくらし館内)
代表者	代表取締役社長 熊谷 典和
代表事業者設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで
現指管理運営開始日	平成 28 年 4 月 1 日

## 3 指定管理に係る業務方針

### (1) 基本的な方針

令和4年度は、指定管理の2期目の初年度にあたり令和3年度の自主事業を補完する形で事業を展開する計画を立てました。しかしながら新型コロナウイルスの影響を長い期間受けての実施にならざるを得ませんでした。その中でも人数限定・完全予約制でガイドラインに対応した形での開催を行うなどの対策を行って、可能な限りの事業を実施しました。

「吉野町音楽空間」などの音楽イベントや「FUN! FUN! FUN! vol.2」の障がい児者と健常者が同じステージでダンスパフォーマンスを行うインクルーシブダンスイベントなどは昨年引き続き開催し多くの来場者を集めました。

横浜音まつり関連事業で主催開催した「0歳からの親子で楽しむポップス&ゴスペルコンサート」では、普段乳幼児と一緒に音楽を鑑賞しにくいご家族のために授乳室やおむつ替えスペースやベビーカー置き場を用意し、ホール内の客席を無くし平土間スペースにブルーシートを敷き座布団を用意しコンサートを開催しました。乳幼児を膝上や寝転んで音楽を鑑賞いただいたり、100名を超える入場者には自由に音楽鑑賞が楽しめたと高い評価を得ることができました。

共同企業体の高い専門性を活かし小破修繕、清掃、点検など日常管理を着実にを行い、職員・スタッフが一丸となって安全管理、感染症対策やお客様対応にあたりました。

## (2) 令和4年度の業務方針及び達成目標の総括

### ア 全体について

コロナ禍の影響を受けていくつかの自主事業を中止しましたが、昨年中止していた「アートアンドクラフトマーケット」は9月に、吉野町アート空間、写真講座はコロナ感染者数が減少した2月に開催しました。

施設運営では電気料金の大幅な値上げが大きく影響しました。節電に努めましたが当初予算から大きくオーバーしましたが補てんにより収支均衡にちかいかたちで決算できる事になりました。

### イ 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場となる

コロナ禍の影響は受けましたが、ホール利用率（日）では95%、利用者総数は54,926名と目標に近い数字を達成することができました。

### ウ 使命2 文化芸術活動への参加の機会を提供する

ウェルカムプラザでは年間を通じて9団体の利用ありました。

特に横浜交響楽団は人数4,312名、神奈川県庁ブルーハーバーオーケストラでは538名の年間利用延べ人数がありました。

### エ 使命3 次世代を担う人材を育む

子どもを対象にした自主企画は多く実施できませんでしたが、親子を対象とした「夏のおやこホール探検ツアー」や「活版印刷ワークショップ」や、地域との交流のためのアウトリーチ事業「睦町公園野外映画上映会」や子の神社での「七五三写真会」への協力などにも参加しました。

### オ 使命4 文化芸術活動を媒介として地域の人々を結びつける

「光のぷろむなあと」には広報協力や受付業務などで今年も協力し、「水辺の光コンサート」では舞台音響装置設置や舞台音響オペレートを行いました。

クリスマス当日にボランティアが生活支援を必要とする家庭の子どもたちにプレゼントを配るイベント、チャリティサンタプロジェクトにも共催し地域との交流を図りました。

### カ 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

毎日、施設保守・点検や予防的修繕などの維持管理を行いました。

防災時に施設利用の協定を結んでいる南区災害ボランティアの現地下見に、環境創造局吉野ポンプ場にも参加してもらうなど施設間で連携をとり運営しています。

### キ 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し施設運営を継続する

発表されるガイドラインを遵守し、利用人数の管理、消毒等の実施を行い、利用者により安心安全な環境を提供し運営を行いました。

#### 4 運営組織の構造、人員配置

共同事業体各社から出向し配置した職員は機能的に職務を果たしました。2館で連携して一体的な取り組みを行う指標については、補助金の獲得により、岩間町市民プラザの恒例イベント、日舞ワークショップを新規に吉野町市民プラザで開催し、連携して事業実施しました。また、館長副館長会議をはじめ、対バン形式のライブイベントなども協力し実施しました。

#### 5 令和4年度の業務の取組

##### 1) 文化事業

6回目を迎えた「吉野町音楽空間 vol.6」や「FUN! FUN! FUN! vol.2」など実績のある企画や意義のある事業の継続を実施しました。また、今期から始めたクリスマスサンタイベントは令和8年までの継続事業として事業計画を組みました。

継続事業である「写真講座」も作品をHP（館長日記）で公開するなどウェブ事業にも取り組みました。具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

##### 2) 施設運営

感染症ガイドラインを周知徹底し、利用者に理解と対応を求めるとともに、施設側も各施設や備品の消毒作業や換気を徹底し、利用率の維持向上をはかりました。

「ウェルカムプラザ」は定期的な利用をしてもらい実績をあげました。「U25プラン」は地域情報誌やHPなどで広報しましたが、目標2件に対し1件の利用にとどまりました。

具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

##### 3) 施設管理

経年劣化による不具合が増える中でも、「安全・安心・快適」にご利用いただくため、日々の点により不具合を早期発見・早期対応しました。長期的な機能維持につながるよう、共同業体の強みを生かした専門的な観点で保守点検を行いました。

また、定期的な研修により、個人情報管理等の確実な事務、故障を防ぐ備品管理、非常時の安全行動を職員・スタッフ全員が行えるようにしました。

具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

##### 4) 収支

全体の収支では電気代の大幅な高騰により大きな赤字でしたが、補填金により若干のマイナスにおさまりました。

事業収支の安定化を目指した自主事業の収入は当初予算240万に対し192万9千円余りでしたが、管理運営経費の効率化を行い支出は234万に対し142万とおさえ収支面では経費実現を達成しました。

具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

5) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

横浜市市民プラザ指定管理者業務の基準に定めのある計画書・報告書等の各種書類については、横浜市所管課の要請も踏まえつつ適時適切に作成し、業務評価にあたっては、完了確認表や自己評価表を作成するとともに、行政評価ならびに選定評価委員の評価を真摯に受け止め、必要な項目は改善します。

具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

6) その他

岩間町市民プラザ、関内ホールの副館長や実務担当者を中心にした3館連携会議を組織し、定期的に会議を行いました。会議では3館で一体的はプロジェクトの準備、市民プラザチャンネル（仮）によるネットワーク構築への打ち合わせを進めました。更に市民プラザそれぞれで活躍しているアーティストを紹介しあい、両館コラボレーションする公演の準備を行った。具体的な取組内容は、指定管理業務計画表兼評価表のとおりです。

6 使命の指標の達成状況

(1) 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場となる

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	貸館利用率	ホール	95%	94%			97%	
		ギャラリー	45%	56%			58%	
		会議室	49%	50%			53%	
		スタジオA	64%	65%			70%	
		スタジオB、C	74%	75%			88%	
2	総来場者数	54,926人	20,000人				35,000人	
3 ★	利用者アンケート回収率	46.8%	60%				60%	
4 ★	利用者インタビュー	3件	20件				20件	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	利用者の状況についての現状把握	R 4 実績	事業の出演者からアンケート実施して状況把握
		R 5 達成指標	利用者アンケートによる現状把握
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	

		<b>R 8 達成指標</b>	利用者インタビューによる改善効果の検証
		<b>R 8 実績</b>	
2 ★	利用者と施設をつなぐ「ピアノプラン」、利用者同士をつなぐ「来て見て市民プラザ（仮称・新規）を実施する	<b>R 4 実績</b>	「朝からグランドピアノ」（「ピアノプラン」）を実施し、新規利用者を増やす取り組みを行った。
		<b>R 5 達成指標</b>	LC（ローカルコミュニティ）プランや地元商店などへのアプローチや営業活動の準備
		<b>R 5 実績</b>	
		<b>R 6 実績</b>	
		<b>R 7 実績</b>	
		<b>R 8 達成指標</b>	LC（ローカルコミュニティ）プランや地元商店などとの共催事業の実施
		<b>R 8 実績</b>	
3 ★	利用者の年代や居住エリアを分析し、ターゲットに合わせた広報手段で発信する	<b>R 4 実績</b>	事業アンケートを分析し、コンテンツによりターゲットを分析した。
		<b>R 5 達成指標</b>	次世代の利用者を発掘するための企画や広報活動の準備
		<b>R 5 実績</b>	
		<b>R 6 実績</b>	
		<b>R 7 実績</b>	
		<b>R 8 達成指標</b>	若い世代の利用者利用率をアップする
		<b>R 8 実績</b>	

ウ 使命1を達成するために重点的に取り組む事項

・「ピアノプラン」「U25プラン」などについて、利用者からアンケートをとり、利用者のニーズ調査を実施。

(2) 使命2 文化芸術活動への参加の機会を提供する

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成指標	R 8 実績
1	体験型事業の事業数および実施回数	8 事業 17 回	9 事業 26 回				10 事業 28 回	
2	アウトリーチ事業の実施回数	8 回	7 回				9 回	

	芸能ホール						
3	来場者（参加者）満足度	4.53	4.5 (5段階)			4.5 (5段階)	
4 ★	講座・体験・参加を取り入れた鑑賞型事業	5事業 15回	5事業 15回			5事業 15回	
5 ★	横浜トリエンナーレ、横浜音祭り、Dance Dance Dance @YOKOHAMA 参加事業の開催	1回	1回			1回	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	参加者の定性分析	R 4 実績	事業の参加者アンケートを分析、次の企画に生かす
		R 5 達成指標	事業の参加者アンケートを分析し、次の企画に分析結果を生かす
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	事業の参加者アンケートをこれまでと比較し、達成度の推移を見る
		R 8 実績	
2 ★	文化芸術活動に役立つ講座の開催	R 4 実績	写真講座やアート&クラフトマーケットを開催
		R 5 達成指標	写真講座や文化的なワークショップを開催
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	世代層を広げ、文化的な講座やワークショップを開催
		R 8 実績	
3 ★	アウトリーチ事業を地域のアーティストや利用団体と協働で開催	R 4 実績	学校教育プログラムやアウトリーチ事業で地域協力を実施
		R 5 達成指標	学校教育プログラムや地域の学校と連携した企画の実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	地域の学校との連携企画の拡大と利用者のリピーターを増やす
		R 8 実績	
4 ★	オンラインイベントの開催	R 4 実績	ギターワークショップの受講生に向けて収録映像を公開
		R 5 達成指標	オンライン放映や、3館連携による市民プラザチャンネル（仮）の準備
		R 5 実績	

		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	オンライン放映や、3館連携による市民プラザチャンネル（仮）の実施
		R 8 実績	

ウ 使命2を達成するために重点的に取り組む事項

・ギターワークショップの題材について、流行の曲を取り扱うことで、若いターゲットへイベント参加訴求を行うなど、幅広い年齢層にアコースティックギター体験を実施。また、クリスマスコンサートを開催し、地域のアーティスト6団体に出演依頼を実施した。

(3) 使命3 次世代を担う人材を育む

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成指標	R 8 実績
1	子どもや親子連れをターゲットとした事業数	5 事業	5 事業				8 事業	
2 ★	学校や保育園と連携した事業	1 事業	3 事業				3 事業	
3 ★	市民とともに企画・実施する事業	3 事業	3 事業				3 事業	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	近隣の文化団体の状況把握	R 4 実績	事業出演6団体の4団体からアンケートを回収した
		R 5 達成指標	アートネットワーク会議を開催し状況を把握
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	アートネットワーク会議から生まれた活動を支援
		R 8 実績	
2	子どもたちや学校の定性分析（インタビュー調査）	R 4 実績	インタビュー調査未実施
		R 5 達成指標	インタビュー調査の結果を、事業や運営に3件反映
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	インタビュー調査の結果を、事業や運営に5件反映
		R 8 実績	

3 ★	若い世代の文化芸術活動を応援する事業の実施	R 4 実績	U25 プランを1 団体に適用
		R 5 達成指標	U 2 5 事業の実施、地域の学校との連携企画の実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	U 2 5 事業の拡大、地域の学校との連携企画の事業化
		R 8 実績	
4 ★	文化団体や文化活動をする人の活動に協力	R 4 実績	地域のギター団体についてアンサンブルギターコンサートを開催し出演機会を提供した
		R 5 達成指標	地域活動を担い活動する人たちとの連携を図る
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	地域と連携した事業を実施する
		R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

・U25 プラン（南区児童作品）の適用や、ギターサークル（団体）の出演機会提供など地域の皆さんの交流機会を創出

(4) 使命4 文化芸術活動を媒介として地域の人々を結びつける

ア 定量指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成指標	R 8 実績
1	地域の施設・団体と連携して実施した事業数	5 事業	6 事業				6 事業	
2	社会的包摂の実現を目指す事業数	1 事業	3 事業				4 事業	
3 ★	連携する団体数	3 団体	6 団体				8 団体	

イ 定性指標（★は提案者が提案した指標）

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	連携したことによる地域の定性分析	R 4 実績	連携する地域行事に協力
		R 5 達成指標	連携する地域行事の参加者の把握
		R 5 実績	
		R 6 実績	

		R 7 実績	
		R 8 達成指標	連携する地域行事の発展・拡大
		R 8 実績	
2	社会的包摂の実現を目指す事業への参加者へのヒアリング・分析	R 4 実績	事業参加者へアンケート調査を実施
		R 5 達成指標	ヒアリングにより参加者の意識を調査・分析し次の事業へ反映
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリング結果を反映した事業の参加者に、変化を問うヒアリングを実施
		R 8 実績	
3 ★	施設内外で地域情報の収集と提供、WEB に動画掲載	R 4 実績	館長日誌（SNS 発信）による施設内情報提供を実施
		R 5 達成指標	利用団体の活動記録や PR 活動に着手
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	利用団体の活動記録や PR 活動の WEB 配信実施
		R 8 実績	
4 ★	未来開発プロジェクトの実施	R 4 実績	プロジェクト構成人材を想定した人と打合せ実施
		R 5 達成指標	文化芸術活動を推進する人たちとのネットワークの構築
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	文化芸術チームの立ち上げとプロジェクト活動の実施
		R 8 実績	

5 ★	こどもと一緒に参加しやすい工夫（おむつ替え、授乳の場所を提供）	R 4 実績	ゼロ歳から参加できるゴスペルコンサートを実施
		R 5 達成指標	親子が参加しやすいイベントの実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	親子が参加しやすいイベントの拡大
		R 8 実績	

ウ 使命4を達成するために重点的に取り組む事項

・未来開発プロジェクトの参加構成員を想定した人材と打合せを実施。でき得る地域貢献や連携について会議を実施。

(5) 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	施設の管理瑕疵に起因する事故件数	0件	0件				0件	
2	法定点検等の実施	100%	100%				100%	
3	修繕予算の執行率	117%	90%				90%	
4 ★	職員及び共同事業体構成員自らが実施する小破修繕	5件	5件				5件	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	施設の使いやすさや快適さについてのヒアリング	R 4 実績	事業参加者アンケートに施設の使いやすさや快適さの設問を設けてアンケート回収した
		R 5 達成指標	利用者アンケートや事業参加者アンケートに施設の使いやすさや快適さの設問を設けて意見を収集する
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	利用者アンケートや事業参加者アンケートに施設の使いやすさや快適さの設問を設けて意見を収集する
		R 8 実績	
2	管理運営費推移の要因分析	R 4 実績	省エネカルテを作成し、光熱水費節減に取り組んだ
		R 5 達成指標	省エネカルテを作成、分析し、光熱水費節減に役立てる
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	省エネカルテを作成、分析し、光熱水費節減に役立てる
		R 8 実績	
3 ★	施設設備は長く使うことを前提に負荷の少ない運用	R 4 実績	施設点検、利用者への正しい施設の使い方のご案内、備品等の小破修繕に取り組んだ
		R 5 達成指標	施設点検、補修、利用者へ施設の正しい使い方のご案内
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	施設点検、補修、利用者へ施設の正しい使い方のご案内の継続

		<b>R 8 実績</b>	
4 ★	事業別収支計画の立案、結果の分析を次回に活用	<b>R 4 実績</b>	事業別に収支計画を立て、次回の分析に活用した
		<b>R 5 達成指標</b>	事業別収支の分析、マイナス収支事業対策の立案
		<b>R 5 実績</b>	
		<b>R 6 実績</b>	
		<b>R 7 実績</b>	
		<b>R 8 達成指標</b>	事業全体で収支の均衡を図る
		<b>R 8 実績</b>	

ウ 使命5を達成するために重点的に取り組む事項

・スタジオのミキサー更新を行い、機材の取り扱いについて研修を実施。日頃から備品について状態を確認し、異常を速やかに認識し小破修繕など対応した。また、職員は利用者からの問い合わせに丁寧に対応し、使い方など説明、案内を行った。予約システムの予約期間を過ぎた空き枠など利用問い合わせのあった新規利用者へ丁寧に空き枠などの案内を実施して利用率増加を図った。

## 令和4年度 「吉野町市民プラザ」 収支予算書及び報告書

## 収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	62,465,000		62,465,000	62,465,000	0	横浜市より
利用料金収入	16,500,000		16,500,000	18,633,340	△ 2,133,340	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	2,600,000		2,600,000	1,929,759	670,241	
雑入	1,142,000		1,142,000	1,978,149	△ 836,149	
印刷代	42,000		42,000	45,474	△ 3,474	受益者負担のコピー代
自動販売機手数料	900,000		900,000	770,795	129,205	自動販売機5台分
横浜物価高騰支援金			0	1,160,000	△ 1,160,000	
その他（協賛金、助成金等）	200,000		200,000	1,880	198,120	
<b>収入合計</b>	<b>82,707,000</b>	<b>0</b>	<b>82,707,000</b>	<b>85,006,248</b>	<b>△ 2,299,248</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	51,751,328	0	51,751,328	51,924,345	△ 173,017	
給与・賃金	43,755,000		43,755,000	49,735,896	△ 5,980,896	舞台技術員人件費を含む 最低賃金改定等により増額
社会保険料	6,268,228		6,268,228	327,835	5,940,393	共同事業体各社で出向者分を負担、臨時雇用職員分を計上
通勤手当	1,728,100		1,728,100	1,860,614	△ 132,514	
健康診断費			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
勤労者福祉共済掛金			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
退職給付引当金繰入額			0		0	共同事業体各社で出向者分を負担
事務費	2,407,575	0	2,407,575	2,106,869	300,706	
旅費	50,000		50,000	14,106	35,894	
消耗品費	400,000		400,000	582,274	△ 182,274	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	70,575		70,575	52,116	18,459	
通信費	1,200,000		1,200,000	1,013,800	186,200	情報環境整備のため提案書より増
使用料及び賃借料	125,000	0	125,000	117,480	7,520	
横浜市への支払分	125,000		125,000	117,480	7,520	目的外使用料
その他			0		0	
備品購入費	62,000		62,000	142,600	△ 80,600	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	52,720	7,280	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	100,000		100,000		100,000	
リース料	200,000		200,000	53,988	146,012	
手数料	90,000		90,000	65,785	24,215	
地域協力費	50,000		50,000	12,000	38,000	
事業費	2,340,000	0	2,340,000	1,421,672	918,328	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費			0		0	
自主事業費	2,340,000		2,340,000	1,421,672	918,328	教育プラットフォーム、広報費を含む
管理費	19,820,000	0	19,820,000	23,344,824	△ 3,524,824	
光熱水費	4,300,000	0	4,300,000	7,181,598	△ 2,881,598	
電気料金	4,000,000		4,000,000	6,736,181	△ 2,736,181	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	300,000		300,000	445,416	△ 145,416	
清掃費	4,550,000		4,550,000	4,543,000	7,000	
修繕費	800,000		800,000	1,535,151	△ 735,151	
機械警備費	410,000		410,000	394,236	15,764	
舞台技術員	0		0		0	
設備保全費	9,760,000	0	9,760,000	9,690,839	69,161	
空調衛生設備保守	3,500,000		3,500,000	3,369,600	130,400	
消防設備保守	380,000		380,000	372,600	7,400	
電気設備保守	280,000		280,000	259,200	20,800	
害虫駆除清掃保守	180,000		180,000	172,800	7,200	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	5,420,000		5,420,000	5,516,639	△ 96,639	舞台音響照明機構保守費、ロールバックチェア、EV保守費等
共益費	0		0		0	
公租公課	5,196,423	0	5,196,423	5,241,792	△ 45,369	
事業所税	150,000		150,000	142,700	7,300	
消費税	5,025,423		5,025,423	5,098,661	△ 73,238	
印紙税	21,000		21,000	400	20,600	
その他（ ）	0		0	31	△ 31	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,191,674	0	1,191,674	1,301,250	△ 109,576	
本部分	916,674		916,674	949,674	△ 33,000	経理事務負担分、税理士報酬負担分、HP制作保守費
当該施設分	275,000		275,000	351,576	△ 76,576	
二一ズ対応費			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>82,707,000</b>	<b>0</b>	<b>82,707,000</b>	<b>85,340,752</b>	<b>△ 2,633,752</b>	
差引	0	0	0	△ 334,504	334,504	